

広報しずくいし

平成21年5月10日号 No.633

2009

shizukuishi



C O N T E N T S

行政改革を進めています	2
鶯宿地区水辺公園完成	4
銀河スケーショシリニューアルオープン	6
公共下水道の整備を進めています	8
町保健福祉計画を見直しました	10

サクラ咲ク

樹齢800年以上と言われる町指定天然記念物の「七ツ田の弘法桜」が4月下旬ごろから満開を迎え、見事な花を咲かせました。開花時期に合わせ、町観光協会では、桜のライトアップを実施。昼間に見る鮮やかなピンク色とは違う、幻想的なサクラを演出しました。

行政改革

住民目線のまちづくりへ 効率、高品質を目指して

町では、社会経済状況の急速な変化に対応するため平成十八年度から行政改革大綱により行政改革を進めています。本号では、二十年度の取り組み状況についてお知らせします。

●住民とのパートナーシップの確立

町ではあらゆる行政活動に住民視点を意識し、住民が住民自治の主役としての自覚や判断、行動ができるよう取り組んでいます。

町が行政サービスを実施するに当たり、基本となる各種計画を策定する際、意見を収集する各種委員会などにより継続実施しているまちづくりパートナー制度は、登録者数が三十二人となり、前年度より五人増加しました。

また、総合計画後期基本計画の中間年に当たることから、十八歳以上の町民三千五百人に対し町民意識調査を実施しおよそ九割に当たる、三千百三十一人からの回答がありました。回答については集計・分析を行い、総合計画の進捗よく状況の把握および今後の展

開へ向けた見直しの材料としています。そのほか、各種計画などの策定の際にアンケート調査などによる住民意向の把握や、継続実施しているパブリックコメント制度の活用など、町の方向性の決定に住民が参加し、意見を反映できるように取り組んでいます。

広報直通便や町政懇談会、町内十施設に設置された住民意見箱などにより皆さんからいただいた意見、提言に対して、町の回答を広報、ホームページで公開したほか、回答後の実際の取り組み状況についても公表しました。

平成十八年度から実施された地域コミュニティ形成推進事業は、平成二十年度十二団体が登録されました。平成十九年度までの登録団体と合わせて四十二団体による自主防災活動を中心とした地域活動が展開されています。また、組織単体だけでは解決が難しい課題の解決や、活動のさらなる広がりを図るため、地域コミュニティ組織連絡協議会を設立し、地域活動の情報交換や課題の検討を行いました。平成二十一年度についても登録団体の増加に向けた各地区での説明会の開催、登録団

情報公開の状況

町では、情報公開条例に基づき、公文書の開示を実施し、個人情報保護条例により町が保有する個人情報の適切な取り扱いの確保に努めています。

平成20年度における公文書と個人情報の開示請求件数と処理別件数は、次のとおりです。

公文書開示請求		13件	個人情報開示請求		0件
処理	開示	10件	処理	開示	0件
	部分開示	3件		部分開示	0件
	非開示	0件		非開示	0件
	不存在	0件		不存在	0件

●効率的な行財政運営

地方分権改革の進展や経済状況の変化など、時代の大きな流れに的確に対応し、効率的な財政運営と新たな行政課題に柔軟に対応できる組織・機構を常に追求し、取り組んでいます。

持続可能な行政運営をする上で重要な自主財源を確保するため、広報、ホームページへの広告掲載や、公用車を含む町有財産の売却に加え、使用料、手数料の適正化を進めるなど、歳入の増加に取り組んでいます。



住民の皆様からの意見・提言をまちづくりに反映させる町政懇談会

平成20年度の主な取り組み

- 1 住民とのパートナーシップの確立
 - 諮問機関等の委員の一般公募制度の充実
 - ・まちづくりパートナー登録者数 32人(5名増加)
 - ・委員の一般公募枠を拡大
 - 各種計画策定などへの住民参画の強化
 - ・町民意識調査を実施(対象者3,500人、回答率89.46%)
 - ・パブリックコメントの実施(1件)
 - ・計画策定などにかかるアンケート調査の実施(2件)
 - ・住民意見箱を役場庁舎をはじめ10施設に設置
 - 町政モニター制度の充実
 - ・モニター数 38人
 - ・定期報告「特定健康診査について」 ほか2件
 - ・随時意見提言 35件
 - 民間、団体への業務委託の推進
 - ・施設の適正な管理運営について指定管理者との協議を実施
 - ・町立保育所民営化を検討し、21年度からの民営化計画を策定
 - 各種懇談会による住民、団体及び民間等との意見交換の実施
 - ・町政懇談会「町長との対話」～きらり輝く雫石の実現に向けて
 - ・ふれあい懇談会
 - 「公」の担い手の育成・支援と体制づくり
 - ・しずくいし住民活動団体連絡協議会が行う住民活動団体への情報提供およびネットワーク作りを支援
 - 地域コミュニティ組織の構築・活動の充実
 - ・合計42団体が登録し地域活動を展開
 - ・地域コミュニティ組織連絡協議会を設立
- 2 分権時代に対応した効率的な自治体運営
 - 人材マネジメントプランの的確な推進
 - ・職員研修、人事考課制度の継続実施、定員管理適正化など
 - ・職員数 H20.4.1 247人▶H21.4.1 245人
 - 人事交流および相互派遣の実施
 - ・紫波町、矢巾町間で各1人ずつの派遣、受入
 - 自主財源の確保
 - ・町税等収納率向上対策本部の設置(4月～5月)
 - ・公用車など町有財産の売却
 - ・広報、ホームページへ広告を掲載
 - ・手数料および使用料などを改定
 - 歳出経費全般にわたる削減
 - ・人件費の抑制(継続)
 - ・補助金などの見直し(国際交流協会など)
 - 組織機構の効率化の推進
 - ・施策目的により横断的組織(プロジェクトチーム等)を編成し取り組む(5プロジェクト)
 - 電子媒体を有効に活用した行政運営
 - ・県実施の電子申請システムを利用し、「水道の使用中止(廃止)申込」受付など11手続きを受付
- 3 行政サービスの向上と開かれた透明性の高い行政の実現
 - 広報、ホームページなどによる行政情報の公開
 - ・ホームページで会議録を公開
 - ・観光協会ホームページのリニューアル
 - ・議会会議録をホームページに掲載
 - ・広報紙のアンケートを実施し、紙面を随時見直し
 - 各種懇談会・説明会の開催
 - ・地域コミュニティ形成推進事業説明会
 - ・地域福祉計画などの見直しに伴う懇談会
 - ・雫石町ふるさと景観条例説明会
 - ・耐震診断事業説明会 など
 - 窓口の利便性と接遇の向上
 - ・フロアマネージャーを配置
 - ・窓口ガイドブックの作成、配布
 - ・住民移動手続が増加する年度当初および年度末の住民異動関係窓口臨時開庁
 - ・上下水道窓口を一本化
 - 政策評価システムの有効活用
 - ・19年度実施の事務事業の事後評価、二次評価を実施
 - ・20年度進行中の事務事業について中間評価を実施
 - ・20年度事務事業中間評価と21年度予算編成の一体化
 - ・総合計画後期基本計画に定める48の施策について施策評価を実施
 - ・施策評価結果により、総合計画後期基本計画実施計画の見直し
 - ・「雫石町観光ビジョン行動計画」の進捗状況について、NPO法人による外部評価を実施

また、町財政において大きな割合を占める町税の収納率向上のため、町税等収納率向上対策本部による臨戸徴収や積極的な滞納処分に取り組んでいるほか、地域コミュニティ活動と連携した口座振替による納税の推進など、納税環境の整備に取り組んでいます。

採算性が特に重要な水道事業、診療所事業、下水道事業については、収入の確保や経費節減などの経営健全化のための取り組みを実施したほか、人件費の抑制、補助金、負担金の見直しなど歳出経費全般にわたる削減を実施するなど、効率的かつ効果的な財政運営を推進しています。

課題に柔軟に対応する組織・機構へ転換するため、二十年度は組織機構を検討し、今年四月から産業振興の一体的な推

進のために農林課と商工観光課を統合した産業振興課の設置など、業務の連携、効率化などを目的として組織機構再編を実施。また、職員の意識改革や能力育成を図るため、職員の相互交流を継続実施するとともに、各種職員研修を実施しています。

時代とともに多様化する行政需要に對しては迅速で効率的な対応が必要であり、組織・分野を横断したプロジェクトチームなどを設置しながら課題解決に取り組んでいます。

行政サービスの向上と開かれた透明性の高い行政の実現

行政サービスの提供の基本ともいえる接客態度の改善や利便性の向上のため、窓口案内ガイドブックを作成し、

全世帯に配布しました。今後とも、フロアマネージャー制度、接遇研修の実施、窓口業務時間延長および住民異動繁忙期における窓口臨時開庁などに引き続き取り組みます。

住民と行政の協働のまちづくりに欠くことのできない行政情報やまちづくりに関する課題などを積極的に提供するために、読みやすさに重点を置いた広報紙面の見直しを随時実施するとともに、ホームページを活用した迅速かつ分かりやすい行政情報提供に取り組んでいます。

また、政策評価については、十九年度事業の事後評価、二次評価に加え、二十年度進行中の事務事業についての中間評価と二十一年度当初予算編成作業を一体化し、施策評価結果により検

証した後期基本計画の進捗よく状況とともに、質の高い効果的なサービスの提供に活用しています。

新たな行政改革に向けて

現在の行政改革大綱並びに行政改革実施計画は、平成十八年度に策定され、本年度が計画の最終年度となりますが、町を取り巻く環境は、十八年度から大きく変化し、町に求められる役割もさらに多様化してきています。

町では、このような状況の変化に的確に対応し、持続可能な行財政運営と住民目線での行政サービスの実現のため、時代に即した行政改革大綱の改定と行政改革実施計画を実施し、平成二十二年以降も引き続き不断の行政改革に取り組んでいきます。

歩いて楽しめる

美しい温泉地へ

鶯宿地区水辺公園完成

『うぐいす湯の里公園』

地域住民らが完成祝う

鶯宿温泉活性化事業の一環として町が鶯宿地区に整備してきた、鶯宿地区水辺公園『うぐいす湯の里公園』が四月十日開園しました。

完成の記念式典が同公園広場で行われ、関係者約三十人が出席し、地域住民約百人が立ち会うなか完成を祝いました。



愛され魅力ある

水辺公園へ

公園の整備には二年ほど前のワークショッブから参加しました。いろいろな立場の人からさまざまな意見が出され、それをまとめるのは難しい作業でした。オープンしたときは、いいものができたという達成感がありましたね。住民が進んで整備をするような、みんなに愛され、魅力のある公園にしていきたいです。みんなの力でいつまでも大事にしていきたいですね。



上村 信さん(鶯宿)

Makoto Nemura



①鶯宿地区に完成した「うぐいす湯の里公園」。廃墟を解体・撤去し整備 ②公園内に整備された散策路。足下には柔らかな感触のウッドチップ ③町道から約2メートル下の広場には源泉かけ流しの足湯 ④川べりへと続く階段。ここにもウッドチップが敷き詰められる ⑤式典で記念植樹を行う中屋敷町長(右から2番目) ⑥関係者のほか、約100人の地元住民も立ち会った落成式 ⑦南畑小学校6年生がお祝いに披露した太鼓演奏



足湯や散策路などを整備

鶯宿地区水辺公園は、温泉郷の目抜き通りに面した傾斜地にあり、広さは約二千四百平方メートル、高低差は約十メートル。園内には無料で利用できる源泉かけ流しの足湯やベンチ、木製階段やウッドチップを敷き詰めた散策路があり、鶯宿川の水辺や対岸の自然豊かな景色を楽しむことができます。

整備以前の土地には宿泊やレジャー施設の入っていた建物の廃墟があり、住民からの要望を受け十八年度から廃墟解体撤去・公園整備工事を開始しました。

公園整備に当たっては、地元住民や鶯宿温泉観光協会によるワークショップを開催しながら、公園のイメージや利用形態など検討を行い、観光客や地元住民の憩いの場になるよう公園づくりに取り組みました。

同協会では、歩いて楽しめる美しい温泉地を目指して水芭蕉園地の充実整備やカタクリ観賞地の拡充等の「三十の魅力づくり」に取り組んでいます。

【施設概要】

名称・鶯宿地区水辺公園
愛称・うぐいす湯の里公園
所在地・鶯宿第六地割十一番地一
面積・二千四百四十四平方メートル
公園施設・足湯(源泉かけ流し、無料)・木製階段・散策路・植栽・展望デッキ・ベンチ・水飲み場等



煙山 小枝さん(鶯宿)

Sae Kemuyama



宿の活気が

元気をくれる

整備前は廃墟があり、イメージの良いものではありませんでした。でも公園が整備され、一気に明るくなった気がします。お客さんからの反響もありうれしく感じています。鶯宿に活気が出ることによって、自分自身もがんばろうという元気が湧いてきます。厳しい時代だからこそ、こんな明るい話題がうれしいんです。このうれしさを忘れず、いつまでもきれいな水辺公園を保っていききたいです。

オープンに多くの来場者 どのような夕市も好スタート

四月十八日、町が雫石銀河ステーションに整備してきた農林産物直売・食材提供供給施設がオープンしました。オープンینگセレモニーには、関係者ら約百人が出席。オープンを祝いテープカットなどが行われました。また、正午からは「雫石どのような夕市」も同時開催。季節の花や野菜を目当てに多くの来場者でにぎわいました。

同施設は一階に地産地消レストラン、二階には地元食材の一般販売および加工販売エリアや特産品などの展示販売エリア、ファーストフード飲食エリアなどを整備。

地産地消の拠点として、魅力ある農業の推進、駅の有効活用並びに駅前地域の活性化を図る施設として期待されています。

【利用案内】

一階「**味力レストラン** 雫」十一時～二十一時（ラストオーダー二十時三十分）▼雫石牛のステーキといわて牛の焼肉が味わえる地産地消レストラン。地元野菜をふんだんに取り入れ雫石のおいしさを提供します。

二階「**驛田舎産直**」十時～十九時▼安全で新鮮な米と野菜などを提供。店舗販売では、地元消費者、ホテル飲食店、学校給食などにも提供します。

二階「**こびりっ子**」六時三十分～十七

新生“銀河ステーション” 地元食材でつなぐ地域の輪 町に新たな**地産地消**の拠点



多くの来場者でにぎわった2階「驛田舎産直」



クレープやワッフルなどを提供する2階「こびりっ子」



2階に整備された特産品などの展示販売エリア



山本 浩さん

(雫石銀河ステーション指定管理者：
株式会社しずくいし代表取締役)

地産地消の輪を どんどん広げたい

雫石産の肉や野菜を販売・提供することで、地産地消のモデルケースになっていけばと思っています。良質な地場産品を一般消費者やホテル、旅館などに提供することで、「雫石ブランド」の発信にも大きな役割を果たします。

また、これからは農家が消費者から求められているものを生産していかなければなりません。そのためには、たくさんの情報交換が必要であり、簡単にできることではありません。農観一体のまちづくり、観光としての食と農家の所得向上。これらの接点になればいいと思っています。相互に連携し、さらにその接点を強化しながら、地産地消の輪を広げていきたいです。

第2回どのような夕市開催決定

今年二回目となる「雫石どのような夕市」を五月三十日に開催します。開催時間は十六時から十九時まで。ぜひご来場ください。

【問い合わせ先】株式会社しずくいし
(雫石銀河ステーション内) ☎019・692・6201

時▼「南部かしわ鶏」でだし汁をとったそば、うどん、ワッフルやクレープの生地には「米粉」、ソフトクリームには、黒千石のきな粉。地元の食材をさまざまな形で取り入れた、ファーストフードコーナー。時間が限られた利用者へ数分でメニューを提供します。

「南口イベント広場」▼どのような夕市などのイベントや地元食材をホテルや旅館など業務用集出荷販売するスペースです。



オープンと同時に満席となった「味力レストラン雫」



同時開催された「どのような夕市」では大餅まきを実施



関係者によるテープカット



アトラクションとして上町さん太鼓伝承会が踊りを披露



きれいな水環境で快適な暮らしを

公共下水道の整備を進めています

区域拡大し延べ九千七人が利用可能に

生活排水などによる河川の水質汚染を防ぎ、清潔できれいな水環境をつくるため、町では公共下水道事業などの整備を進めています。本号では、平成二十年度までの整備状況についてお知らせします。

接続利用してこそ 価値ある施設に

河川や用排水路などの汚れの原因は生活排水が約七〇パーセントを占めると言われています。

町では水環境の改善に向けた公共下水道のほか、農業集落排水施設の整備を進めていますが、処理区域の皆様が自宅の排水を公共下水道や農業集落排水に接続しなければこれら施設の機能が十分に発揮されません。

私たちの生活に欠かせない水。今では環境に配慮した洗剤なども普及していますが、さらなる水質保全のためにも整備区域内で未接続の皆さまのご協力をお願いします。

着々と進む公共下水道整備

雫石町では、恵まれた自然環境の中での生活を持続するために公共下水道の整備に取り組んでいます。

整備区域拡大に向けた工事は毎年継続して実施しており、平成二十年においては新たに百九十一人分を整備しました（上記および次頁の図参照）。この結果、これまでに

整備した面積は五百二十五ヘクタールに達し、延べ九千七人分が利用できるようになりました。

公共下水道の整備にかかる事業費の財源確保は依然厳しい環境の中にありますが、有利な資金の活用を意を用いながら区域の拡大に向けた取り組みを進めています。

平成20年度工事による利用区域図

七ツ森・丸谷地地区





林崎・下長山地区

上野地区

21年度は3地区で拡張工事実施へ

平成二十一年度は町場、林崎、上野の三地区で、公共下水道の拡張工事を進める計画です。

拡張工事に加え、以前行った拡張工事などで仮舗装している道路の舗装復旧工事を予定しています。

一般住宅を対象に資金面でも支援

町では一般住宅と共同住宅を対象に公共下水道および農業集落排水に接続する工事費の融資あっせんを行っています。この制度の対象となるのは処理区域でトイレや台所の水洗化工事を行う場合です。

- 【融資限度額】①一般住宅百三十万円 ②共同住宅、貸家、アパートなど二百五十万円
- 【融資利率】無利子
- 【償還期間】五年以内
- 【償還方法】元金均等月賦償還
- 【保証人】一人必要

区域外の一般住宅には浄化槽整備費補助

公共下水道や農業集落排水事業の区域外の一般住宅の場合には浄化槽の設置に対する補助制度を設けています。区域外の一般住宅においても水質保全に努めようとする考えからです。

- 補助額は浄化槽の本体設置に要する費用の十分の四以内を限度額としています。
- 【施設規模と補助限度額】
- ・五人槽▽三十五万二千元
- ・六―七人槽▽四十四万一千円
- ・八―十人槽▽五十八万八千元

町の指定工事店が事前に確認を

町内での下水道工事は町が指定した工事店でなければ工事ができません。役場の紹介や下水道協会を名乗り、宅地内の排水設備の点検を行って修理や清掃を強要する業者が増えています。不審と思われる訪問を受けた場合は、訪問

業者の名前などを町役場上下水道課に確認してください。

【問い合わせ先】

町役場上下水道課

☎ 692・2111

内線384、385

雫石町保健福祉計画を見直し

みんなで作る福祉の町へ



町では、平成18年3月に策定した雫石町保健福祉計画を国の制度改正や社会状況の変化などから、平成21年3月に見直しました。見直しに当たっては、小学校区10カ所地域福祉懇談会、各種団体との懇談会、パブリックコメント（住民意見公募）、住民説明会を実施。さらに、町地域保健福祉審議会を経て取りまとめました。本号では、主な変更点についてお知らせします。

今年度から民営化された御所保育園

●地域福祉計画

・災害時要支援者支援体制を整備

「地域支援体制づくり」、「情報伝達体制づくり」、「安全生活環境づくり」、「行政と地域との連携」を盛り込みました。過去の地震などの災害で要援護者への安否確認や避難支援等が適切に行えなかったことを受けて国が「地域における要援護者に係る情報把握・共有および安否確認方法」を地域福祉計画に盛り込むことが義務化されたものです。

●高齢者プラン

・介護保険料を見直し

今後三年間の人口推計・介護保険施設計画に基づき、介護保険給付額を予想し、介護保険料を改定しました。第一号被保険者の介護保険料は増額になりますが、町では基金を繰り入れて負担の軽減を図りました。※詳細は、町広報

◆町保健福祉計画の主な変更点

地域福祉計画	災害時要支援者支援体制を整備
	町ボランティア活動センターの位置づけを明確化
高齢者プラン	介護保険料を見直し 保健サービスの健康診査の変更
障がい者プラン	盛岡広域圏の相談支援体制などの連携を強化 苦情解決と虐待防止を追加 障がい者の地域移行を促進
子どもプラン	保育所の民営化 児童虐待防止を推進 子育てネットワークを強化 乳幼児の健康確保・推進

※詳しくは、本紙と一緒に配布された「雫石町保健福祉計画概要版」をご覧ください。

四月号に掲載。

●障がい者プラン

・盛岡広域圏での相談支援体制などの連携を強化

適切な相談への支援をはじめ、障がい者と健常者がともに暮らすことのできる地域づくりを推進するため盛岡広域圏での更なる連携を推進していきます。

・苦情解決と虐待防止を追加

福祉サービス事業所との問題を未然に防止するため、苦情や問題が解決するよう関係機関と連携していきます。また、虐待防止について岩手県や関係機関と連携し対策を行います。

・障がい者の地域移行を促進

障がい者の地域生活への移行に必要なサービスの基盤を整

●子どもプラン

・保育所を民営化

保育所運営事業に、公立保育所民営化計画に基づいた内容を盛り込みました。この計画により、平成二十一年度に御所保育所、二十二年度に西山保育所が民営化の予定です。

・乳幼児の健康の確保・増進について拡充

「ママパパ学級」、生後四カ月までの全戸訪問事業（こんには赤ちゃん事業）などを見直しました。

「ママパパ学級」に父親への子育て教育を盛り込み、「こんには赤ちゃん事業」で育児などの不安や悩みごとの相談、子育て支援情報を拡充しました。

町健康診査は 6月から開始

町では、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した生活習慣病の早期発見、改善を目的に四十歳以上の人を対象に健康診査を実施します。

また、特定健康診査などの際に、生活機能の低下を早期に発見し、介護予防につなげるための生活機能評価を併せて実施します。評価にかかる費用は無料です。

町の健康診査は、6月から始まります。生活習慣病の早期発見・改善を目的とした健康診査です。自分の健康や家族の笑顔を守るため必ず受診しましょう。

健康診査を受診するまでの流れ

健康診査名	対象者
特定健康診査	国民健康保険加入者 40歳～74歳までの人 (平成21年度中に75歳になる人も含む)
後期高齢者健康診査	後期高齢者医療加入者 75歳以上 (65歳以上の障がい者で広域連合の認定を受けた人も含む)
健康診査	40歳以上の人で、特定健康診査、後期高齢者健康診査の対象以外の人
生活機能評価	65歳以上の人 (要支援者、要介護者は対象外です)

①

医療保険者から、特定健康診査などの案内（受診券など）が送られます（国民健康保険、後期高齢者医療加入者には、五月下旬に送付予定）。※医療保険者とは、保険証の保険者の欄に記載されている団体、組織（国保、組合健保、政府管掌保険、共済組合など）のことです。

②

届いた案内や本紙などで、実施機関や健診日を確認しましょう。

③

案内（受診券など）と保険証を持って、指定された機関で受診しましょう。

【実施期間】平成二十一年六月～平成二十一年八月
※生活機能評価については、平成二十一年六月～平成二十二年三月末

【自己負担】四十～六十四歳▼千円、六十五歳以上▼無料

【実施機関】御所診療所、御明神診療所、高橋医院、上原小児科医院、篠村医院、篠村泌尿器科クリニック、鶯宿温泉病院、おうしゅくクリニック、雫石診療所

町の国民健康保険加入者以外の人の特定健康診査

健康保険組合や共済組合などに加入している被雇用者は、事業者が実施する健康診査に合わせて実施されます。被雇用者の扶養者（配偶者など）は、加入している医療保険者からの案内により受診してください。

【問い合わせ先】特定健康診査▼町役場保健課（☎内線133）、後期高齢者健康診査▼町役場保健課（☎内線134）、健康診査▼町役場健康推進課（☎692・2227）、生活機能評価▼町役場福祉課地域包括支援センター（☎内線122）

国民年金 学生納付特例の申請受け付け中

日本国内に住むすべての人は、二十歳から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務付けられます。学生は、申請によって在学中の保険料納付を猶予する「学生納付特例制度」が設けられています。国民年金の保険料が未納になっていると病気やけがなどで障がいが残った場合に障害基礎年金を受けられない場合がありますが、学生納付特例が承認された期間は障害基礎年金を受けることができます。

申請は住所地の役場で

学生納付特例の申請は、住所登録している市町村役場の国民年金担当窓口で行ってください。申請の際には年金手帳と学生証（または在学証明書）、印鑑が必要です。また、学生納付特例承認通知（はがき）が届いた人で今年度も継続して申請する場合は、必要事項を記入の上、通知はがきを返送してください。

【問い合わせ先】盛岡社会保険事務所（☎623・6211）、町役場保健課年金担当（☎内線135）

住民 住民基本台帳カードが変わりました 新たに本人確認機能が強化

住民基本台帳カード（住基カード）が四月二十日から本人確認機能が強化され、新しくなりました。

【変更点】

●表面に全国共通のロゴマークを印刷

●カードのICチップ内に偽造・変造防止に役立つ機能を追加

※すでに取得済みの住基カードはそのまま利用できますが、新しいカードに変更を希望する場合は、お持ちのカードを返納していただく上で再度申請が必要です。

身分証明書として利用できます

住民票の写しなどの交付申請時や口座の新規開設時に、「顔写真が付いた本人確認書類はお持ちですか」と聞かれたことはありませんか。写真付き住基カードは運転免許証と同様に身分証明書として利用できます。平成二十三年三月三十一日までカードの交付手数料は無料です。ぜひご利用ください。

【問い合わせ先】町役場住民課（☎内線112）

一般廃棄物処理基本計画の見直し 皆さんの意見を募集します

町では、計画の見直しを進めている「一般廃棄物処理基本計画」について住民の皆さんからご意見を募集します。栗石町一般廃棄物処理基本計画は、平成15年度に平成29年度を計画目標年次として策定されておりますが、国の指針が新たに示されたこと、また、おおむね5年ごとの見直しが適切であることから今回、見直しを行おうとするものです。

【募集期間】5月18日(月)～6月16日(火)

【公表内容】一般廃棄物処理基本計画(案)

【公表場所】町役場環境対策課、各地区公民館、町ホームページ

【意見提出方法】窓口への書面提出、郵送、FAX、Eメール※様式は問いません。公表場所では用紙を準備しています。なお、電話による意見の受け付けは行いません。

【問い合わせ・提出先】町役場環境対策課（☎内線165.166）

メール：kankyoutaisaku@town.shizukuwatate.jp、HP：http://www.town.shizukuishiiwate.jp/

※提出いただいたご意見に関しては、個別に回答しませんので、予めご了承ください。

年金 農業者年金の現況届 巡回受け付けを実施します

「農業者経営移譲年金」と「農業者老齢年金」の現況届は、六月三十日まで提出しましょう。現況届の用紙は、五月下旬に農業者年金基金から直接受給者に送付されます。受給者本人が署名を行い農業者年金に提出してください。現況届の提出がない場合、今年十一月の定期支払いから一時差し止めになります。ご注意ください。

農業者委員会では、現況届の巡回受け付けを次の日程で行います。提出の際には、現況届の用紙に署名し、持参してください。受給者本人が署名できない場合は、代理人が記入し、「代理人」の欄に署名

本人が署名できない場合は、代理人が記入し、「代理人」の欄に署名

などを行ってください。

【巡回受け付けの日程】●栗石地区▼六月八日(月) 十三時三十分～十五時三十分(町役場三階大会議室)、●御所地区▼六月九日(火) 九時三十分～十一時三十分(健康増進センター)、●御明神地区▼六月九日(火) 十三時三十分～十五時三十分(地域振興センター)、●西山地区▼六月十日(水) 九時三十分～十一時三十分(構造改善センター)

※できるだけこの日程にご提出ください。

【問い合わせ先】町農業者委員会事務局(町役場内☎内線323)

町農業委員会委員選挙

町農業委員会委員選挙(公選定数14人)が、4月14日告示され、立候補届けを行った14人(現職12人、新人2人)全員が無投票当選しました。

当選者は次のとおりです。(氏名、年齢、職業、所属、敬称略届け出順)

- 下黒沢 勇 (68 歳、農業、無現)
- 菅原 久耕 (60 歳、農業、無現)
- 十二林克巳 (62 歳、農業、無現)
- 瀧沢藤市郎 (61 歳、農業、無現)
- 中屋敷紀昭 (52 歳、農業、無新)
- 櫻田 伸 (59 歳、農業、無現)
- 岩持 壽昭 (55 歳、農業、無現)
- 下川原茂昭 (61 歳、農業、無新)
- 徳田 勇悦 (59 歳、農業、無現)
- 米澤 功 (69 歳、農業、無現)
- 村上 健一 (61 歳、農業、無現)
- 藤本 伸のぶる (58 歳、農業、無現)
- 高橋與右衛門ようえもん (66 歳、農業、無現)
- 坂井 久榮 (60 歳、農業、無現)

住民

雫石バイパスを彩る鮮やかな花の道 フラワーストリート植栽協力者募集



植栽を楽しむ昨年の参加者

今年で二十回目を数えるフラワーストリート事業は、長さ五・五キロメートルにわたって国道46号を花で彩ります。花苗は毎年町内外の皆さんに植えていただいております、今年も協力していただける方を募集します。

郷土と花を愛する方なら、どんなでも参加できます。ご家族や友人を誘って、美しい花の道を一緒につくりませんか。

◆花苗の植栽◆◆◆◆◆

【日時】六月六日(土) 八時三十分(受付開始)、九時(開会式開始)、十一時ころ終了予定(雨

天決行)

【植栽区間】国道46号雫石バイパス 黒沢川交差点～和野

【内容】開会式終了後、雫石バイパス歩道上のプランターへ花苗を植えます。※参加者全員に、記念品として花苗とジュースを差し上げます。

【持ち物】植栽時の手袋(ビニール手袋など)、歩きやすい服装。雨天または雨天が心配されるときは雨具の準備をお願いします。

【募集人員】五十人(先着)

【申込方法】電話、はがき、封書、メール、ファックスのいずれかにより、次の事項を明記のうえ申し込みください。

①氏名(家族、グループなどで参加の場合は代表者名)

②参加人数

③連絡先(電話番号など)

【申込締切】五月二十五日(月) 必着

【申込及び問合せ先】雫石町役場 住民課(☎内線114)

〒020・0595(住所記載不要)

Eメール: jumjin@town.shizukuishi.wate.jp

ファックス: 692・1311

住民

町地域コミュニティ形成推進事業 下川原自治会も登録し延べ43団体に



林公民館コミュニティで実施された防災訓練

全行政区に対する割合は58%に

町では、「結いっこ」と呼ばれる地域のつながりを強め、より住みやすい地域づくりを目指し、地域コミュニティ形成推進事業を実施しています。

この事業に取り組む自治会などの団体登録や交付金交付申請を四月から受け付けていますが、今回、新たに「下川原自治会(下川原行政区)」が団体登録を行いました。

これで昨年度までに登録した

自治会と合わせると四十三団体(四月十七日現在)となり、町内七十四行政区に対する割合は、およそ五八パーセントとなりました。

団体登録や交付金交付申請の期限は七月三十一日を目安としていますので、申請を行う予定がある場合は計画的に進めてください。

組織づくり支援のため 説明に伺います

この事業の概要について説明を希望する団体も随時受け付けています。今年度は、これまでに二行政区で説明会を開催しています。事業について「もっと詳しく知りたい」「必要性は感じているが取り組み方法がわからない」など聞きたいことがありましたら、気軽にお問い合わせください。

説明会開催に日時、場所などは問いません(日程がほかの行政区などと重複した場合は、調整させていただきます)。資料は町役場で用意します。

【問い合わせ先】町役場住民課(☎内線113・114)

募集

催し

生活環境

健康福祉

税・年金

相談

基金

「ふるさと文化振興基金」

二次募集を受け付けています

ただいま、平成二十一年度ふるさと文化振興基金の補助対象事業の二次募集を行っています。

ふるさと文化振興基金は、町民の皆さんが文化や産業の振興のための自主的に取り組む活動や調査、研究に対し、補助金を交付する制度です。

- 【助成する活動および調査研究】
- 文化、芸術の保存、伝承および活性化のための事業
- 産業の活性化のための事業
- 福祉、保健衛生の向上のための事業
- 体育、スポーツの活性化のための事業

税金

5月26日が期限です

軽自動車税の減免申請

障がい者が所有する軽自動車と、障がい者と生計を同一にする家族が所有する軽自動車の軽自動車税の減免を申請することができます。

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、または戦傷病者手帳を持っている人は、軽自動車税の減免を受けられる場合

- 教育の活性化のための事業
- 観光の活性化のための事業
- 自然保護、環境対策のための事業
- まちづくりシンポジウム、講演会などの開催
- 【補助金の割合および限度額】事業一件につき事業費の二分の一以内の額とし、限度額を五十万円とします。
- 【申し込み期限】六月十五日（月）
- 【申し込み・問い合わせ先】町役場経営推進課（☎内線254）
- ※申し込みに必要な書類は、町のホームページおよび同課に備え付けています。

がありますので、町役場税務出納課までお問い合わせください。減免申請は五月二十六日までです。
【手続きに必要なもの】車検証、軽自動車税納税通知書、運転する人の運転免許証、印鑑、障がいなどの手帳
【問い合わせ先】町役場税務出納課軽自動車担当（☎内線146）

紹介

住民と行政の架け橋に

行政相談委員に目時さん再委嘱

四月一日付けで雫石町を担当区域とする行政相談委員に引き続き目時大堂さん（61歳、下町一）が総務大臣から委嘱されました。

行政相談委員は、国の役所の仕事のほか、NTT東日本や東日本高速道路株式会社、国立病院機構、国立大学法人などの特殊法人や独立行政法人などが行っている仕事についての苦情や意見をお受けして、助言をしたり関係機関への通知などにより、皆さんの声を行政運営の改善に役立てる仕事を

無報酬で行っています。

相談は無料で、秘密は堅く守られます。どうぞ気軽に相談ください。目時さんは、自宅でも相談を受け付けています（☎692・3351臨済寺）。



目時大堂さん

締結

間伐や下刈りなどの森林整備活動へ企業の森づくり活動に関する協定締結

町は、四月三十日、盛岡セイコー工業株式会社（前原芳文代表取締役）と県内第一号となる企業の森づくり活動に関する協定を締結しました。締結式は達増拓也岩手県知事らが立ち会った中、町役場で行われました。

この協定は、企業が町有林について町と協定を結び、企業の資金提供による間伐や社員ボランティアによる下刈りなど、さまざまな形で森林整備活動に取り組んでい

くもので、県が企業と地域を仲介・サポートするものです。



協定書を交わし握手する中屋敷町長（右）、達増県知事（中）、前原代表取締役

消防

消防操法等競技会は6月14日実施 消防団の勇姿をご覧ください

町では、消防操法等競技会を六月十四日実施します。消防団員の迅速で正確な消防機器の操作技術向上と確実軽快な部隊行動の基礎をつくることを目的に毎年行われています。

団員は、上位入賞を目指し、日々訓練を重ね競技会に挑みます。消防団の勇姿をどうぞご覧ください。

【日時】六月十四日（日）八時～
【場所】町役場駐車場



日頃の練習の成果を披露する消防団員

福祉

悩み解決のお手伝いします 特設人権相談所を開設します

六月一日は、人権擁護委員法が施行された日です。これを記念して、次のとおり全国一斉に「特設人権相談所」を開設しますので、お気軽に相談においでください。

【相談内容】相続・家庭問題・近隣問題・いじめ問題・差別問題・その他困り事全般
相談は無料で、秘密は固く守られます。

【雫石町における相談所開設】
六月五日（金）十三時～十五時、
雫石町総合福祉センター

◆雫石町を担当する人権擁護相談員◆ （平成21年4月1日現在、敬称略）

氏名	行政区	電話番号
大谷地正美	中 南	692-2665
藤原 恒子	六 区	693-3920
佐々木智恵	中町一	692-2557
谷藤 全功	林	692-1662
阿部 直樹	安 庭	090-2971-5040

周知

第2弾雫石町プレミアム商品券 第1弾に続き即日完売しました

四月十九日、二割のプレミアムがついた町内共通商品券第二弾（一セット五千円で六千円相当）が町内四会場で販売されました。午前九時からの販売開始に合わせ、中央公民館前には、およそ六百人が列を作り、販売開始から約六時間後には一万セットが完売しました。商品券の取扱店は雫石商工会会員を中心に町内約百九十の店舗、事業所が参加。医療費や農業資材購入などに九月末まで利用できます。



大勢の人が列を作った販売会場(中央公民館)

安全

道行くドライバーに交通安全訴え のぼりロード大作戦を展開



のぼり旗を手に交通安全を呼びかける参加者

春の全国交通安全運動推進の一環として、「交通事故死ゼロを目指す日」の四月十日早朝、町内では千刈田地内の国道46号を主会場に「春の交通安全のぼりロード大作戦」が行われました。

中屋敷町長をはじめ、防犯交通安全協会会員ら関係者約二百二十人が国道両脇の歩道に並び、交通安全を呼びかけるのぼり旗を掲げ、ドライバーらに交通安全を訴えました。

募集

催し

生活
環境

健康
福祉

税・
年金

相談

産業

5年目の節目にさらなる加速 軽トラ市開幕に大勢の来場者

5年目を迎え、さらなる
にぎわいで好発進

発表される数字に歓声が沸き上がりました。商店街の各店舗でも、それぞれ趣向を凝らした販売を行い、音楽と昔語りのライブ、長蛇の列ができた水餃子無料サービスなどの各種イベントで、さらに盛り上がりました。

第2回は6月7日に開催

同商工会では、第二回軽トラ市を次のとおりで開催します。まずは元気に発進する「しずくいし軽トララク市」にぜひご来場ください。

【日時】六月七日（日）九時～十三時

【場所】よしやれ通り（雫石中心商店街）

◆来場者サービス

【無料巡回バス】町役場駐車場、よしやれ通り西口、よしやれ通り東口を十分から十五分おきに運行します。

【手荷物預かり所】本部のほか、よしやれ通り六ヶ所でお預かりします。

【おむつ交換所・授乳所】二カ所に設置しています。

【宅急便臨時受付所】クロネコヤマト雫石店の協力で、全国各地への配送が可能です。

【問い合わせ先】雫石商工会（☎692・3321）



①開幕と同時に鳴らされたオープニングクラッカー ②音楽ライブや昔語りも披露されました ③豪華景品が用意されたしずくちゃん大ビンゴ大会 ④好天にも恵まれて多くの来場者でにぎわいました ⑤たくさん子どもたちが挑戦してお菓子輪投げゲーム

今年度初めての出店者から常連の出店者まで、五十四台の軽トラックが出店。山菜や野菜など、春の香りを満載した軽トラに多くの来場者が足を止めていました。ゴールデンウィーク期間中の開催ということ、約三千六百人の来場者があり、五年目を迎えた軽トラ市が、広く町内外に定着している様子がうかがえました。

また、開幕にあわせたイベントとして、雫石町サービス店会による「しずくちゃんカード大ビンゴ大会」が行われ、三二型ハイビジョンテレビや雫石牛、米などの豪華景品をかけて約二百人が参加。

春を迎えた 男助山登山道

栗石町南畑の男助山（おすけやま・758メートル）は登山道が整備され、日帰りコースとして親しまれています。

登山道は県道盛岡横手線沿いにある町営クロスカントリースキー場（ケッパレランド）を起点に、山頂を経由し鶯宿温泉に至るルートで、延長は約6・5キロ。

山頂の少し手前、鶯宿方面登山道との合流地点は絶景のポイントで、眼下に御所ダムや栗石盆地が広がります。

新緑が芽吹くこの季節、健康増進とメタボ対策に男助山登山に挑戦してみませんか。



多種多様な高山植物が咲き誇る駒ヶ岳

【その他】天候の状況によっては登山が中止になる場合があります。

【登山コース】国見温泉口、横根、横岳、阿弥陀池、山頂

【悪天候時の判断】当日午前六時に登山実施の有無を決定します。悪天候の場合はお手数をかけしますが、町役場産業振興課（☎内線256）までお問い合わせください。

いよいよ夏山シーズンの幕開け。本町と秋田県仙北市にまたがる駒ヶ岳の山開きは六月一日に行われます。

観光 お待ちかね 夏山登山 駒ヶ岳は6月1日山開き

当日は国見登山口で神事を行った後、午前九時に記念登山をします。

山頂（男岳）では、秋田県側から登ってきた登山者とピッケル交換などの山頂交歓会を行います。

高山植物も咲き始め、景観豊かな山道を登ってみてはいかがでしょうか。

資源ごみ情報 分別排出でリサイクル推進

【担当】町役場環境対策課（☎内線166）

◆ 1年間のリサイクルに向けたごみの量は920トン

皆さんから排出された資源ごみのうち、昨年4月から今年3月までにリサイクルに向けた量は920トンでした。昨年度よりもびん類、鉄くずが増加しましたが、缶類、プラ類、紙類が減少しており、全体で51トン減少しました。資源化量は、資源ごみのうち町清掃センターに搬入されたものを選別し、リサイクルに向けて引き渡してきた量で、搬入量とは異なります。搬入量100%のリサイクル化を目指しましょう。

＜資源化実績＞

（単位：kg）	びん類	缶類	プラ類	紙類	鉄くず	合計
3月	9,410	7,610	9,210	38,500	3,070	67,800
20年度計	244,130	101,550	63,740	457,080	53,510	920,010
前年同期	217,380	113,410	71,400	519,120	50,110	971,420
比較	26,750	△11,860	△7,660	△62,040	3,400	△51,410

★平成20年度に処理したごみ全体の量

平成20年度に、町内から発生したごみ全体の量は、6,690トンです。これを試算すると、1人1日当たり970グラムのごみを出していることになります。平成19年度の同量は1,006グラムであったことから36グラムの減量となりました。ごみが減ることで、ごみ処理にかかる費用を削減できますので、今後も皆さんのご協力をよろしくお願いします。

高齢者福祉サービス通信

要介護者への危険性を発見—生活機能評価—

町では、高齢者が要介護状態になることを予防するため、生活機能評価を実施します。要介護状態に陥る可能性が高い高齢者を把握し、介護予防事業につなげます。生活機能評価は、国保特定健診や後期高齢者健診などと同時に行います。事前に送付された生活機能評価基本チェックリストに記入の上、受診してください。

【対象者】65歳以上の高齢者。ただし、要支援者、要介護者は生活機能評価の対象外となりますが、国保特定健診、後期高齢者健診などは受診できます。対象者には、後日通知します。

【健診期間】6月から8月まで

【健診実施機関】町内の指定医療機関

【費用】無料

【問い合わせ先】町役場福祉課地域包括支援センター

- 栗石町地域包括支援センター ☎691-1105
- 日赤鷺鳴荘在宅介護支援センター ☎695-2536
- 在宅介護支援センター笑々館 ☎692-3164
- はーとぼーと栗石在宅介護支援センター ☎691-1022
- 在宅介護支援センターおみょうじん ☎691-2550
- 町役場福祉課高齢者福祉担当 ☎692-2111（119）

4月8日

新たな環境や友達にこころ弾ませ 小中学校でそれぞれ入学式挙行

雪の下から土が顔を出し始めた4月、町内の各小学校と中学校で入学式がそれぞれ行われ、小学校144人、中学校140人の新入生は、期待と不安を胸に、新しい学校生活を始めました。このうち、8日に式が行われた雫石小学校(松井良治校長、児童373人)では、もっとも多い58人が入学。式では、松井校長が新入生と「安全に気をつけること、あいさつをしっかりとすること、後始末をしっかりとすること」の3つの約束をしました。多くの父母らがカメラを構えて見守る中、新入生は自分の名前が呼ばれると元気良く「はい!」と返事をしていました。



元気良く返事をする雫石小学校の新入生

TOWN TOPICS

まちの話題・出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場経営推進課広聴広報担当】

〒020-0595 (住所不要)

電話番号：692-2111

FAX番号：692-1311

Eメール：kouhou@town.shizukui.shi.iwate.jp

4月23日

雫石川園地でこいのぼり掲揚 約200匹が悠々と上空泳ぐ

今年もまた雫石川園地で200匹ほどのこいのぼりが雫石川上空を泳ぎ、子どもたちの健やかな成長を祈りました。今年で16回目となる掲揚式は、4月23日に現地で行われ、主催した雫石川に鯉のぼりを泳がせよう実行委員会のメンバーをはじめ南畑小学校と大村小学校の児童約40人がお手伝いに参加しました。南畑小学校1年生の米澤結菜さんは「大きなこいのぼりを揚げた。ゆらゆらブランコみたいに揺れて、気持ち良さそうだった」と笑顔で話しました。



こいのぼりを手渡す児童

4月3日、6日

積み重ねて年輪、2人が100歳に 家族などに囲まれ長寿をお祝い



中屋敷町長から花束を受け取る矢幅さん



中屋敷町長(右)と3女のキチさん(中)に祝福される工藤さん

矢幅キエさん(駒木野、明治42年4月1日生まれ)、工藤タヨさん(下町一、明治42年4月6日生まれ)の2人がそれぞれ100歳を迎えられ、中屋敷町長が4月3日、6日にそれぞれのもとを訪れ、百賀のお祝いと花束などを贈りました。

矢幅さんに、長生きの秘訣を聞くと「粗食であること。そしておいしく食べること」と笑顔を見せました。鶯宿温泉病院で療養中の工藤さんの3女、佐々木キチさん(67歳)は、「本人も喜んでいと思う。あと10年はがんばりたいと思っているのでは」と語りました。

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号④必要資格など 注) ●印は正社員採用

社団医療法人康生会篤宿温泉病院(南畑)：●①理学療法士②165,300円③03010-4986791④理学療法士免許 同：●①看護師、准看護師②160,100円～28万円③03010-2518091④看護師または准看護師 (株)ホテル加賀助(篤宿)：●①厨房②15万円～18万円③03010-4583291④不問 同：●①ルーム係および接客係②16万円～20万円③03010-4201591④不問 (株)しずくしいし(橋場)：①調理補助②112,125円③03010-4606591④不問 合同会社ふれあいの家(稲荷下)：●①准看護師、看護師②14万円～15万円③03010-4557891④准看護師・看護師免許、1種普通免許 (南)上中屋敷重機(御明神)：●①土木施工管理技士兼営業②25万円～40万円③03010-4144991④土木施工管理技士1級、土木工事の現場管理経験3年以上 (株)ケアサービスわが家(七ツ森)：●①ケアマネージャー②17万円～18万円③03010-4186691④1種普通免許、ケアマネージャー (株)アオキファーマシー(町内)：●①薬剤師②30万円～44万5千円③03010-4236191④薬剤師 (株)銀河調剤(町内)：●①薬剤師(盛岡市本宮または雫石)②23万2千円～45万円③03010-3871291④薬剤師 雫石町役場(千刈田)：①介護支援専門員(嘱託)②20万円③03010-3112891④介護支援専門員、保健師免許あれば尚可 小岩井農場商品(株)(丸谷地)：①菓子製造員②128,800円～16万1千円③03010-2975591④1種普通免許(通勤用)、菓子製造経験1年以上 明北産業(株)(西安庭)：●①土木施工管理技士②25万円③03010-2548291④土木作業、土木施工管理、土木施工管理技士2級以上 山下縫製工業(南)(上町西)：●①婦人服製造工②108,330円③03010-2639691④経験者希望 中間法人東日本福祉手技療法普及協会(町内)：●①エステティシャン②15万円～20万円③03010-2678591④経験有尚可、エステティシャン認定資格尚可 同：●①リラクゼーションセラピスト②13万円～18万円③03010-2679191④経験有尚可、マッサン師、はり師、きゅう師資格者尚可 (南)グリーンガレージ(長山)：●①部品用品取付修理②15万円～20万円③03010-2720491⑥1種普通免許(AT限定不可)、整備経験者 (株)ケーピックス岩手事務所(篤宿)：①旅館ホテル業務処理サービススタッフ②140,400円～172,800円③03010-2750091④1種普通免許(AT限定可)、サービス業経験者優遇(業種不問) 小岩井農場(株)小岩井農場(丸谷地)：①牛の飼養管理②134,780円～162,380円③03010-2447691④1種普通免許 医療法人孝仁会(篤宿)：①看護師②14万5千円～19万円③03010-1321091④1種普通免許、看護師または准看護師 同：●①看護師②18万5千円～21万円③03010-1324991④1種普通免許、看護師または准看護師

※4月21日までに盛岡公共職業安定所に申し込みのあった町内企業の求人情報です。【問い合わせ先】就業希望の方は、同職業安定所紹介第一部門(☎624-8902)まで求人番号を告げて問い合わせください。また、事業所へは職業安定所の紹介状をご持参ください※役場1階に求人情報を掲示しています。ご利用ください。【担当】町役場産業振興課(☎692-2111 内線235)

いわて就職面接会Ⅱ

【日時】6月4日(木)13時～17時

【場所】岩手産業文化センターアピオ(岩手郡滝沢村字砂込389番20号)

【対象】平成22年3月卒業予定の大学院、大学、短大、高専・専門学校の学生、既卒者および一般求職者
【主な内容】参加企業との個別面談、ハローワークによる職業相談、雇用・能力開発機構岩手センターによるコンピュータでの適職診断など

【問い合わせ先】(財)ふるさといわて定住財団 ☎653-8976

国と県が就職を緊急支援

就職に関することでお悩みの求職者、雇用に関することでお悩みの企業をサポートするいわて地域共同就職支援センターをマリオス3階に開設しました。

【場所】マリオス3階(盛岡市盛岡駅西通2-9-1)

【利用時間】月曜日～金曜日 8:30～17:00

【対象】製造業などで正社員としての就職を希望している人、県外在住の人で、U・Iターン就職を希望している人およびその保護者、県内企業の経営者、人事担当者

【問い合わせ先】職業相談・紹介 ▶ ☎651-0290、各種支援制度・セミナー・イベント ▶ ☎651-0415

4月23日

細川会が発表会の収益金を寄付
28年続く社会福祉への思い

雫石郷土芸能伝承活動細川会(細川チエ子代表)は、このほど行ったチャリティー発表会の収益金を町社会福祉協議会に寄付しました。細川代表ら3人が4月23日町役場町長室を訪れ、中屋敷町長に現金20万円を手渡しました。同発表会による寄付は、初回から続けられており、今回で28回目を数えます。細川代表は「社会福祉に役立ててください」と話しました。



中屋敷町長に収益金を手渡す細川代表(左から2番目)

4月21日

人権擁護活動に永く尽力
高橋さんに法務大臣から感謝状

感謝状を受ける高橋さん(右)

人権擁護委員の高橋孝さん(76歳・上町三)がこのほど法務大臣から感謝状を受賞し、4月21日、盛岡地方法務局松田敦人権擁護課長から町役場で感謝状を手渡されました。高橋さんは人権擁護委員として平成2年11月から18年あまりの永きにわたり医師としての職業の傍ら、通院する高齢者を中心に日常的に人権に関する相談を受けるなど、広く人権擁護活動に尽力され今年3月をもって定年退任されました。

今月は...小赤沢から

愛される温かい集落へ

ふるさと
の
自慢！



小赤沢行政区の活動を紹介
小志戸前和夫さん(55歳)

また、橋場小学校の児童を迎えて、毎年魚のつかみ取りを行っています。PTAの皆さんが主体となり実施している行事ですが、私たちも実施前に川岸の草刈りをしたり、ごみを拾った

小赤沢行政区は、全十五世帯の小さな集落ですが、団結力が強い地域です。以前は、町の各スポーツ行事にも積極的に参加していましたが、若い人が減り、参加が難しくなりました。そこで、地元の人たちが集まるきっかけになればと、さまざまな活動を始めました。例えば、疫病祭り。一時期途絶えましたが、二十年ほど前から復活させ、今では、子どもからお年寄りまで地域みんなが参加する恒例行事となっています。



橋場小学校児童を迎えて実施される魚のつかみ取り

りして参加しています。そのほか、国道46号から小赤沢に入る道路脇には毎年マリゴールドなどの花を植栽しています。これも、地域みんなが参加する恒例行事です。たくさんの行事を子どもたちも交えて行うことで、子どもたちに地元を愛してほしいです。将来、地元を離れることになっても、帰ってきたくなるような温かい集落になっていけばいいですね。



毎年行われる花の植栽

この広告は、広告主の責任において雫石町が掲載しているものです。広告の内容について雫石町が推奨等をするものではありません

上 自然と人間にやさしさをテーマに...

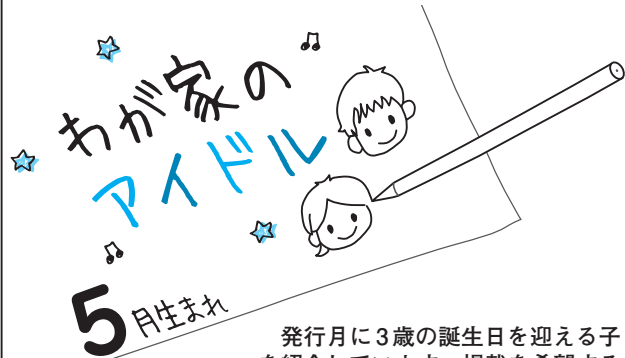
有限会社 上中屋敷重機

代表取締役 上中屋敷 順

〒020-0581 雫石町御明神大曲戸214-3
TEL.019-692-1897 FAX.692-5036

e-mail:kaminaka@eins.rnac.ne.jp

第4回 小岩井乳業工場
お客さま感謝祭!!
AM10:00~PM4:00 (PM3:00受付終了)
雨天決行
6月7日(日) ウェルカムドリンク
「小岩井ビン牛乳」のフーズント(数量限定)
ステージイベント(チャクマオーショウなど) その他にも
手作りピザやデザートの販売 スタンフラリー
じゃんけん大会 工作、模擬店 などなど
主催・お問い合わせ 小岩井乳業株式会社 小岩井工場
〒020-0507 岩手郡雫石町丸谷地36-1 TEL 019-692-1211
<http://www.koiwaimilk.com>



発行月に3歳の誕生日を迎える子を紹介しています。掲載を希望する人は下記までお申し込みください。

白石あおいちゃん
久己弥・昌子夫妻の子
(矢櫃)



元気過ぎなところがたまにキズ。でもこの子がわが家のムードメーカー。お姉ちゃんにも負けな腕っ節を持った世話好きな子です。



村田菜音ちゃん
崇・裕美夫妻の子
(安庭)

なっちは笑顔がすてきな子。ままごと遊びが大好きで、今はドキンちゃんに夢中です。素直な子に育ってね。

わが家自慢の子、孫の写真遠慮せず どしどしご応募お待ちしております

【応募要領】子の写真(裏に子の氏名記入)、別紙に子の名(ふりがな)、子の生年月日、保護者(父母)氏名、住所(行政区)、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月25日ころまでに投稿してください。

【応募先】〒020-0595 (住所記載不要) 雫石町役場広報しずくいし担当 ※投稿写真は原則としてお返ししません。

町に寄せられた声の紹介

●意見・提言・質問などの送り先

郵送：〒020-0595(住所記載不要)

雫石町役場経営推進課 広報しずくいし編集担当

Eメール：kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

ホームページ：http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/

声 御所湖畔のごみは拾うべきでは

御所湖畔に大量のごみが見受けられます。人海戦術も難しいかもしれません

が、ボランティアを募りできる限り拾うべきではないでしょうか。

また、御所湖に飛来する白鳥に、少しくらい餌をまいてもいいのではないのでしょうか。

(紙上匿名希望)

答 今後も清掃活動やパトロールを継続実施します

御所湖畔の清掃活動について、御所ダム管理所(国土交通省)に問い合わせたところ、ダム管理上支障となる流水や水質に影響を与えるようなものは、御所湖周辺を管理している県と連携しながらその都度対応し

ているとのこと。このほか、地域住民や企業の協力を得ながら、同管理所、盛岡市、町も参加して年二回清掃美化活動を実施しています。町としては今後も御所ダム管理所と連携しながら、清掃美化活動

や定期パトロールを行い御所湖周辺がきれいに保たれるよう努力していきます。白鳥の餌付けについては、昨年、県をはじめ町でも鳥インフルエンザが危惧されることから自粛を呼びかけているところです。

【広告】

こうじ・味噌加工・販売



阿部こうじ店

代表 阿部 一雄

雫石町高前田63-1

☎&FAX 019-692-2727

あなたに似合う 木心地のいい住まいがここに

- ★新築・リフォーム
- ★建築造作品加工販売・取付
- ★住環境サポート
- ★各種木材販売・加工
- ★『夢・もくもく』大工さんが丁寧に教える道具を使った体感教室

木とふれあいを大切に...

ゆめこうしゅ

建設業許可で木造耐震改修事業者
高齢者向け住宅リフォーム相談員
住宅ローンアドバイザー

有限会社 夢工舎

夢工舎建築設計

TEL.019-691-2311

〒020-0585 雫石町長山七ツ田65-1

FAX.019-691-2312



「不法無線局」をなく し正しく電波を使おう

6月1日から10日までは、「電波利用
環境保護周知啓発強化週間」です。

目に見えなくても、不法電波は私
たちの暮らしや社会の迷惑です。電
波はみんなの財産です。「不法無線局」
をなくし、正しく電波を使いましょ
う。

【電波の混信・妨害についての問い合
わせ先】総務省東北総合通信局 (☎
022-221-0641)

交通事故に遭われた人 無料で相談に応じます

社団法人日本損害保険協会では、
交通事故に遭われた人の相談に専門
の相談員が無料で応じます。賠償請
求などについてどうしたらよいか
など、お気軽に相談ください。

◆相談員無料相談

専門の相談員が相談に応じます。

【相談日】月曜日から金曜日の9時から12時、13時から17時まで

【場所】社団法人日本損害保険協会盛
岡自動車保険請求相談センター
(☎651-4495) ※来訪される際は、
事前にご連絡ください。

◆弁護士無料相談

【相談日】毎月第2・第4水曜日(原則)
の13時から16時まで

【場所】社団法人日本損害保険協会盛
岡自動車保険請求相談センター
※弁護士相談は、あらかじめ前日ま
での予約が必要です。予約の上、手
持ち資料などをご持参ください。

しずくいし混声合唱団 公開練習をご覧ください

しずくいし混声合唱団では、活動
を一層充実させるため、団員を募集
しています。その一環として、毎月1
回公開練習を行います。

合唱団では、現在、40人の団員が
毎週木曜日に、いつでもどこでもす
ぐ歌える愛唱歌を増やすとともに、
幅広いジャンルの曲に挑戦していま
す。5月の公開練習の予定は以下の
とおりです。歌うのが好きな人、大勢
で一緒に歌ってみたいと思う人など、
どなたでも大歓迎です。ぜひお出で
ください。

【日時】5月28日(木)19時～

【場所】中央公民館リハーサル室

【問い合わせ先】しずくいし混声合唱
団 西山(☎695-2088)

税情報

自動車税の納期限は 6月1日(日)です

自動車税は、4月1日現在の自動
車の所有者に課税されます。納期
限は6月1日です。振興局から送付
される納税通知書により、納期限
までに最寄りの金融機関などで納
めてください。

転居された場合は、地方振興局
までご連絡ください(納税通知書が
届かない場合があります)。

【問い合わせ先】盛岡地方振興局税
務部(☎629-6546)

(3月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

2月

21 米澤 白嶺・男・(邦彦) 駅 前

25 中川 富優香・女・(茂) 高前田一区

3月

9 石亀 瑛太・男・(晃) 林

11 田中 もも・女・(勝利) 谷 地

13 高橋 春翔・男・(博之) 籬 野

17 佐々木 葉久・女・(潤) 谷 地

24 高橋 俊貴・男・(義典) 天 戸

24 高橋 琉音萌・女・(愛美) 馬 場

おくやみ カッコ内は享年と世帯主名

2月

28 丹内 恵子 (63・本人) 上町三

3月

2 階フミ (82・佐々木美智子) 下町三

4 高畑 勇吉 (87・本人) 七 区

4 小志戸 前久志 (80・拓也) 山津田

6 藤原 サメ (84・正次) 五 区

7 諏訪 一二 (79・本人) 林

10 坂下 ヒサ (87・有一) 中 沼

13 高橋 長正 (64・本人) 片子沢

15 上川 原富男 (74・本人) 高前田二区

15 泉川 幸司 (28・幸雄) まがき

17 下川 原正男 (84・本人) 下川原

19 勝田 広一 (46・本人) 陽和郷

20 村上 勇夫 (70・政伸) 野 中

23 中村 マサ (88・茂) 高前田一区

24 中山 良一 (58・本人) 中 沼

25 林 尻 タエ (78・寿夫) 中 南

25 立花 キエ (75・忠夫) 野 中

26 大鷲 清正 (84・昭一) まがき

28 菊池 幸夫 (62・本人) セツ森

【訂正とお詫び】

本紙4月号「おめでた」欄中、「小坂
柚斗くん」の保護者名は、正しくは
「達明さん」でした。訂正の上お詫び
申し上げます。

この広告は、広告主の責任において雫石町が掲載しているものです。広告の内容について雫石町が推奨等をするものではありません

いつの時代も変わらない
木製品の良さ、香り、温もり



襖・障子の貼替・ガラス
建具金物の修理・建付調整
建具の作り替えなど致します。

木製・建具・家具・製造販売

相澤木工所

雫石町上町東6
☎019(692)3326・FAX(692)3324

BOSCH

車に搭載されている電子制御システム(ECU)を
専用テスターで正確に診断いたします

こんな症状がでたら点検をお勧めいたします

- ① 最近エンジンの調子が良くない
- ② 燃費が良くない
- ③ メーターにチェックランプが点灯する

(有)櫻田自工

雫石町西根大宮103-1

TEL.019-693-3266(代) FAX.693-3169



お・知・

新型インフルエンザに関する相談を受け付け

町では、メキシコおよび米国におけるインフルエンザ様疾患(豚インフルエンザ)の発生を受け、発熱などの新型インフルエンザ感染が疑われる人の相談に応じるため、当面の間、発熱相談センターを設置します。

【設置場所】町保健センター(☎692-2227)

【利用時間】8時～17時30分(土・日・祝祭日含む)

このほか、下記のとおり相談窓口が設置されていますので、ご利用ください。

●県庁保健衛生課(☎629-5466)、利用時間▶24時間(土・日・祝祭日含む)

●県央保健所(☎629-6573)、利用時間▶9時～17時30分(土・日・祝祭日含む)

流行が心配されているインフルエンザ様疾患について詳しくは、厚生労働省と外務省のホームページをご覧ください。

税務職員の採用試験受験希望者を募集します

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

税務職員は、国の財政を支える重要な仕事を担い、国税局や税務署において、調査・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

【受験資格】昭和63年4月2日から平成4年4月1日生まれの人

【受験申し込み受け付け期間】6月23日から6月30日まで

【受験申込書の請求】最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局

【試験内容】第1次試験(教養試験・適性試験・作文試験)▶9月6日(日)

第2次試験(人物試験・身体検査)▶10月15日(木)から10月22日(木)のいずれか指定する日

【問い合わせ先】人事院東北事務局(☎022-221-2022)または仙台国税局人事第二課(☎022-263-1111)

危険物取扱者試験の受験希望者を募集します

財団法人消防試験研究センターでは、平成21年度危険物取扱者試験の受験希望者を募集します。

【試験日】6月27日(土)、7月4日(土)

【願書受け付け期間】5月21日～5月29日

【実施試験】甲種、乙種(第1類、第2類、第3類、第4類、第5類、第6類)、丙種

【受験地】6月27日▶盛岡市、花巻市、一関市、釜石市、久慈市、7月4日▶盛岡市、奥州市、大船渡市、宮古市、二戸市

【問い合わせ先】財団法人消防試験研究センター岩手県支部(☎654-7006)

第25回雫石町民号の参加者を募っています

雫石町が協賛する「JR雫石町民号」。第25回の今年は、富士山と河口湖畔を訪れます。心に残る旅のロマ

ンを感じてください。

【期日】6月27日(土)～28日(日)

【旅行代金】49,500円

【募集人員】80人(最小催行人員60人)満員になり次第締め切り

【申し込み・問い合わせ先】JR雫石駅(☎692-2218)

美しい自然とふれあう 県民の森イベント情報

岩手県県民の森では、自然観察会や森林トレッキングなどの参加者を募集しています。お気軽にご参加ください。

◆ブナ林・育苗クラブ

日時▶5月24日(日)10時～12時

集合場所▶県民の森学習館

内容▶ブナの実生苗を育て、ブナの森づくりに参加する。

参加費▶500円

◆山でタケノコを取ろう

取ったタケノコはすべてお持ち帰りできます。

日時▶6月7日(日)9時～13時

集合場所▶県民の森学習館

参加費▶2,000円(温泉入浴券付き)

◆EMについて知ろう

日時▶6月14日(日)12時50分～15時

集合場所▶県民の森学習館

内容▶実際にEMボカシと活性液を作ってみます。EMボカシを使用すると農薬を必要としない土壌管理が期待できます。

参加費▶1,000円

【申し込み・問い合わせ先】森林ふれあい学習館フォレストi(☎0195-98-2092)

【広告】

オシャレする日の
あなたの美容室

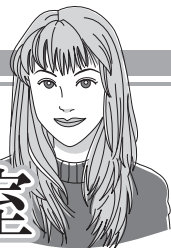
パーマ・カット

シロガネ美容室

*定休日/毎週月曜日
第1・3日曜日

雫石町鶯宿6-25-14

☎019-695-2530



街中を花でいっぱいになりたい――

花工房 らら倶楽部



農家レストラン らら

500円ランチ好評営業中

雫石町長山七ツ田24

☎019-692-6001



山内さゆりさん
(31歳・七ツ森)

やまうち・さゆりプロフィール：九戸村出身。盛岡市在住。高校を卒業後、盛岡市の高等技術専門学校へ進学し、建築を学ぶ。その後、盛岡市の建築会社などを経て、平成12年、現在勤める住工房（森の音ね）（有美建工業（町内七ツ森へ。平成15年には、働きながら勉強を重ね、2級建築士の資格を取得。建築の仕事をしなから、さまざまなエコ活動を展開。趣味は、会社で出る端材を使った木の判子作りなどの物づくり。

住宅とともに築く人と人との輪を広げて
子どもが安心して住める環境つくりたい



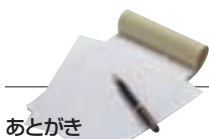
活動や特技で頑張っている人を紹介するページです。情報をお寄せください。広報しずくいし担当(☎内線277

級建築士として住工房
森の音で一般住宅の建
築に携わる山内さん。
持ち前のチャレンジ精神で同社
のエコ活動に取り組みます。

「単に住宅を提供するだけではなく、その人が住む環境についても整えてあげたいという思いで活動をしています」。まずは地域の環境からと、月に一度、社員全員で周辺のごみ拾いを実施。そのほかにも「地域のコンビニと連携しながら」ペットボトルのキャップを集め、恵まれない地域へワクチンを寄付する「エコキャップ」活動など、精力的に活動を展開しています。「いろいろな活動を通して、人と人との輪が広がっていきま

す。大変なこともあるけれど、楽しんでやっているため、苦にはなりません」と笑顔で語る山内さん。

「どんな活動でも、自然や環境を考えています。住宅を通じて環境についての考え方を知ってもらいたいです。将来、子どもたちが安心して住めるような環境づくりをしていきたい。そのため、もっともっと勉強してそれを伝えられる人間になりたいですね」。将来を見据えるその目からは、強い情熱があられます。



あとかき

●今年の大型連休は天候に恵まれETC効果と相まって例年以上の観光客が本町を訪れたように感じます。鶯宿の水辺公園を訪れた際、足湯につかっていた方が「雫石の自然と安心、安全なおいしい食べ物で元気をもらいました」とのこと。うれし限りでした。(千)

●広報に携わり早1年。広報担当2年目に入りました。思い返せば、本当にたくさんの人たちの温かさに支えられた1年間。改めて人と人とのつながりを実感しました。今年も目指すは親しまれる広報紙。これからも皆さまに支えられながら、精進したいと思います。(古)



●人のうごき 平成20年3月末現在

男	9,042人 (△6)	出生	8人
女	9,710人 (△10)	死亡	21人
計	18,752人 (△16)	転入	96人
世帯数	6,081世帯 (16)	転出	99人

※カッコ内は前月末増減

●火事・救急 3月末

火 事	0件	(2件)
救 急	58件	(157件)

※カッコ内は1月からの累計(盛岡西消防署雫石分署)

休日当番医

◆5月

17日	鶯宿温泉病院	695-2321
24日	御明神診療所	692-3203
31日	上原小児科	692-3907

◆6月

7日	篠村泌尿器科	692-1285
14日	雫石大森クリニック	691-2345
21日	篠村医院	692-5151

※この日程は医師の都合で変更になることがあります

栗石の情報発信番組 BOOM! SHIZUKUISHI 放送予定日のお知らせ

5月15日、6月5日(毎月第1・3金曜日)／ラヂオもりおか(FM76.9MHz)／9時30分～40分(10分間)